

教育功労に功績 安岡正三氏に端宝双光賞

学校教育において多大な功績があったとして、元内牧小学校長安岡正三氏（88歳）に端宝双光賞が授与されました。9月1日、教育委員会教育長室で叙勲伝達式が行われ、日吉教育長より安岡氏へ勲記と勲章が手渡されました。

安岡氏は、昭和16年より教職に就き、阿蘇郡市や山鹿市の小中学校、鹿本教育事務所等で勤務された後、昭和54年より内牧小学校の校長を務められ、昭和56年3月に退職されました。在職中は、情熱と愛情をもって児童・生徒を大切にし、人格の完成を目指して、教育の振興に尽力されました。



▲部員が製造し、優勝したエコカー（一人乗り）。
写真左から藤本さん、佐藤さん、吉田さん

部長の佐藤総志さんは「勝つには、車体をいかに軽量にするか、また、時速25km以上で走るルールに対し、エンジン稼動と惰性をいかに調整し操作するかがポイント。根気と発想力がいる競技だけやりがいがある」と感想。3人とも3年生ですが卒業後もこの経験を活かし頑張ってほしいものです。

エコカーの燃費競う大会で優勝！

県立翔陽高校（大津町）エコラン部（佐藤総志部長ほか12人）が8月に開催されたスーパーマイレッジカーコンテスト広島2009で見事優勝し、全国から注目を浴びましたが、その部員として、本市から藤本伸之さん（内牧5区）、佐藤総志さん（元黒川）、吉田将宗さん（小里）が出場し活躍しました。この競技は、自分たちが作ったエコカーが、1ℓのガソリンでどのくらい走行できるかを競うもので、翔陽高校は、なんと1,588Km/ℓの記録を出し堂々の1位を獲得しました（7月の九州大会でも優勝）。

大觀峰・小国地域を巡る「あそギャラリーバス」が運行スタート！



阿蘇定期観光バス（あそギャラリーバス）が9月19日から運行を開始し、秋のレジャーを一層盛り上げています。このバスは、産交バス（株）が、列車を降りてからの2次アクセス・公共交通の充実を図ろうと、これまでバス停が無かった大觀峰など北側の観光スポットを巡るバスとして導入したもので、毎日運行されます。またバスには、大自然のギャラリーを車窓から楽しんでもらいたいと“あそギャラリーバス”と名づけられ、外装も火山をモチーフにした赤のかっこいいデザインとなっています。



▲アトラクションに出演した、よさこいASO華流伝羅の皆さん

19日は、阿蘇駅前のバスターミナルで式典があり、産交バス（株）代表取締役寺本秀次氏が挨拶。祝いのアトラクションとテープカットの後、第1便の乗客に観光ガイドや阿蘇産りんごが記念に配られ、運行がスタートしました。

定期観光バスの問い合わせ先 産交バス阿蘇営業所 ☎34-0211